

文芸

○ふるさとに電話をかけるわが夫の
声が弾んでお国の訛り

●友からの仏画は嬉し部屋内に飾り
心の拠り所とす
河野 久子(昭 和)

●ただ感謝親父の年齢にあと二年
七十二才の誕生の朝
田口すい子(南川又)

●この年の栗の畑は表年穂が零せる
大粒の実を
高田 宗雄(大 戸)

●秋雨に銀杏落葉は打たれおり続く
街路を金色に染め
木野内清太郎(神 宿)

●空高くコスモス揺れる公園の花の
盛りと人ら寄りくる
中島三千代(桜の郷)

●里芋の大葉に育つ水玉も月の光を
うけて弾ける
鶴町あい子(常 井)

●一人居の部屋広すぎて身に沁みる
寒さ早々こたつの用意
岡山 一二(上石崎)

●今朝もまたラジオ体操元気よく健
康長寿の今日が始まる
秋山 禮子(越 安)

●(評)河野さん「ふるさと」に電話をかけている作
者の夫、弾んだ声でお国訛りで話している。ふる
さとを出られてから何年になるのだろうか。意識
して使っているのではなく、心が通うのは矢張り

○筆しかと写経にはいる夜長かな
吐 泉(神 宿)

●蛇口より出て新涼の水となり
中島三千代(桜の郷)

●遅寝して夜寒の布団重ね合う
萩谷彰一郎(長 岡)

●部屋内に天女在します秋日和
田口すい子(南川又)

●満月や稲刈り初めし田の模様
道川 たい(南川又)

●長き夜や偲ぶ面影かぞえ唄
鶴町あい子(常 井)

●蟻塚を矢庭けちらしイタチ跳ぶ
田口 正子(南川又)

●いちよりの木実をつけたれば銀杏に
海老沢ミユキ(前 谷)

●風出でて川辺の芒波を切る
上野 愿重(増 山)

●(評)吐泉さん「秋の夜長をどう過すかは人さ
まさまだらうが、この句は、写経に心を込めてい
る作者の真剣な過し方に違いない。中島さ
ん「普段何も考えず使っている水道だが、秋気
を感じる頃となり、出てくる水にも秋の涼しさ
を感ずる蛇口となっている。「新涼」の季語が適切
秋谷さん「秋も深まり、夜になると寒さも加わ
り、夜寒の季節となった。この句、なるほどと思
い当たる。田口(す)さん「仏画をいたいた
との添え書きがあった。「在します」という表現
が安堵感を一層深くする。田口(正)さん「矢庭
は「矢庭に」の略、上野さん「波を切る」は独
自な表現。

お国の言葉、自然に出てくるのであろう。うさ
ぎ追いし：小鮭つりし：心に染みる一首。田口さ
ん「避けることのできないような問題や思い煩う
ことがあったとき、喜びごとを報告したい時等々
心の拠りどころに友よりの仏画を飾る心情がわか
る。高田さん「七十二才の誕生日、父親を思い、
まだまだ元気で働ける自分に拍手。

お国の言葉、自然に出てくるのであろう。うさ
ぎ追いし：小鮭つりし：心に染みる一首。田口さ
ん「避けることのできないような問題や思い煩う
ことがあったとき、喜びごとを報告したい時等々
心の拠りどころに友よりの仏画を飾る心情がわか
る。高田さん「七十二才の誕生日、父親を思い、
まだまだ元気で働ける自分に拍手。

10/27～「茨城－札幌線」が再び1日2往復に！

→格安パックツアー 北海道 <1泊2日> 14,800円～ 神戸 <1泊2日> 14,800円～ 沖縄 <1泊2日> 28,300円～		〈運行ダイヤ〉 茨城⇒札幌 11:10⇒12:35 札幌⇒茨城 09:05⇒10:30 17:00⇒18:25 14:55⇒16:20	
〈ツアーの問合せ先〉 名鉄観光……………☎03-5759-8400 スカイパックツアーズ…☎0120-963-357 阪急交通社……………☎03-6745-1366 ティークエスト…………☎03-5297-5211 日本空輪……………☎0120-158-258 HIS……………☎050-5833-2805(北海道) 2809(関西) 2803(沖縄)		茨城⇒神戸 12:05⇒13:30 神戸⇒茨城 10:10⇒11:25 18:00⇒19:25 16:10⇒17:20 茨城⇒那覇 12:05⇒16:30 那覇⇒茨城 13:45⇒17:20	
※ダイヤは変更される場合もあります。事前にご確認ください。			

平成26年茨城町成人式のお知らせ

平成26年茨城町成人式典を平成26年1月12日(日曜日)午前11時(午前10時から受付開始)より茨城町立中央公民館大ホールにて開催いたします。
町外に住所を有する方につきましては、町生涯学習課まで直接ご連絡願います。

【問合せ先】 茨城町教育委員会生涯学習課 ☎029-240-7122

健やかな妊娠と出産のために

すこやかニコース

健康増進課(保健センター)
☎240-7134

●妊娠したらどうするの？
妊娠がわかったら、町の健康増進課(保健センター)へ早めに妊娠の届出をしましょう。この届出により、「母子健康手帳」と妊婦健康診査が一部公費で受けられる「受診券」が交付されます。また、両親学級など、各種町の母子保健サービスのご案内をします。

●妊婦健康診査って何を？
妊婦さんの身体の状態やお腹の赤ちゃんの育ちぐあいをみるため、身体測定や血液・血圧・尿などの検査をします。特に、貧血、妊娠高血圧症候群、妊娠糖尿病などの病気を、お腹の赤ちゃんの発育に影響し、母体の健康を損なうことがあります。妊婦健康診査を受けることで、病気などに早く気づき、早く対応することができます。

●赤ちゃんが生まれたら
茨城町では、赤ちゃんが生まれた全てのご家庭を対象に「こんにちは赤ちゃん訪問」を実施しています。「こんにちは赤ちゃん訪問」では育児に関する相談や、予防接種や健診などのご案内をしています。

●妊婦健診はいつ、何回受けるの？
妊娠初期から妊娠23週までは4週間に1回、妊娠24週から妊娠35週までは2週間に1回、妊娠36週から出産までは1週間に1回の受診をおすすめしています。合計14回くらいになります。

●赤ちゃんが生まれたら
茨城町では、赤ちゃんが生まれた全てのご家庭を対象に「こんにちは赤ちゃん訪問」を実施しています。「こんにちは赤ちゃん訪問」では育児に関する相談や、予防接種や健診などのご案内をしています。

●妊婦・出産・育児についてわからないことや心配なことがあれば、保健センターへご相談ください。

健康増進課(保健センター)12月の予定		
日	曜日	事業名
1	日	総合健診(申込者)
3	火	特定健診(4日も同時刻に開催)
6	金	ごっこ教室
11	水	健康相談
17	火	胃がん健診
20	金	2歳児歯科検診
24	火	3歳児健康診査

奥様レポート

No.255

「みんなの笑顔」さくら祭

台風27号が去った翌朝、晴れ渡る青空の下で第19回さくら祭とPTAフェスタが桜丘中学校で開催されました。平成26年度より青葉中となる新校舎の完成を間近に控え、桜丘中としては最後のこの祭典に、梅香中の梅香祭実行委員の生徒をはじめ、地域の方々や卒業生、多くの来賓の方々が参加しました。さくら祭では、個人発表やクラス発表があり、劇やダンスなどそれぞれのクラスの特徴を生かした脚本が考えられていました。衣装や小道具なども趣向を凝らした手づくりしたものでした。また午後の部は合唱コンクールとなり、各クラスが課題曲と自由曲を発表しました。子ども達の歌声には色々な思い

が込められており、聞く側の胸に深く染み込んで自然に涙を誘いました。今年も三年一組が最優秀賞に選ばれました。一方、これらと平行してPTAやブライトリーターによるPTAフェスタが開催されました。フェスタでは、前日から準備がすすめられていた大判焼きやうどん、カレーなどのテントが並び、参加者のお腹を満たしていました。生徒の中には友だちと分け合いながら全メニュー制覇を目指す姿も見られました。そして、すべてのプログラムが行われ、終りの言葉が告げられると、誰からもなく会場の片付けを始め、たくさん椅子やテーブル、テントなどはPTAや卒業生の手も借りながら次々と片付けられていきました。「自分たちも中学生の時には、卒業生の先輩が手伝ってくれました。だから自分も高校生になったので手伝っています。」と、卒業生が話してくれ、すてきな繋がりに出会いました。また来年もこの場所、ぜひすてきな場面に出会えることを願っております。

レポート 吹野 久美子

